

## 臨床研究概要

1 整理番号 15-5-08

## 2 研究課題名

心血管疾患を有する患者に対する心臓リハビリテーションの腎機能に対する影響

## 3 目的と意義

当院ハートセンターに入院・外来通院した心血管疾患を有する患者を対象とする。心臓リハビリテーションの有無により腎機能への影響に違いが無いかをデータを後ろ向きに収集・検討し、エビデンスの構築を行う。それにより、今後の心リハの更なる推進へ寄与し得る。

## 4 適格基準

対象患者:ハートセンター入院・外来にて心血管病患者を有して心リハを12ヶ月以上実施していた患者群(2008年1月1日より2015年2月28日まで)および対照群として、年齢と性別および腎機能[推定糸球体濾過率(eGFR)]をマッチさせた入院・外来通院した心血管疾患を有する患者で心リハ非実施の患者群。性別:問わない。年齢:20歳以上。

## 5 方法

適格基準を満たした患者の調査項目についてデータを收拾する。  
調査項目:12ヶ月間のデータを収集する。患者背景情報、身体所見、血液検査。

## 6 評価項目

主要評価項目:eGFRの変化

副次的評価項目:その他の血液生化学所見の変化

## 7 目標症例数

60名(データ収集期間:2012年1月より2015年2月28日)  
(解析期間:IRB承認日より2015年6月30日)

## 8 協力病院:なし